

薬剤師と実地医家のための吸入療法指導に役立つ本とサイト

喘息やCOPD患者さんに「吸入指導するぞ!」と思ったとき、意外に困りませんか? 冊子媒体で各種ガイドラインを見ても具体性に乏しく、製薬メーカー各社のサイトを見るのは煩雑で…。吸入指導について、「具体的にわかりやすくまとめて記載されている情報源」はどこにあるの? なかなか見つけられず困られた経験は、少なからずの方がお持ちのように思います。

そこで今回は、筆者の独断と偏見で、おすすめの情報源: 本とサイトを3つ挙げさせていただきます(実際に使用した筆者の満足感に基づくものであり、優劣に基づくものではありません)。是非ご参考までに。

吸入療法指導をまず体系的・網羅的に学ぼうと考えると、やはり今も昔も紙媒体が一番だと思います。

【●】 [すべての医療者のための明日からできる実践吸入指導 指導から支援へ 改訂第3版](#)

著者: 駒瀬 裕子(監修), 横浜市旭区瀬谷区薬剤師会(編集), 横浜市旭区瀬谷区薬剤師会(編集), [吸入療法のステップアップをめざす会](#)(編集) 発売日: 2018/06/14 出版社: メディカルレビュー社

まさに題名の通りの1冊。吸入療法の基礎知識から、各種吸入デバイスの取り扱い方、実際の患者指導例までを、豊富なイラストや写真に基づいてわかりやすく記載しています。「まず吸入療法指導とはどうやるものなの? 指導に必要な基礎知識から実際の流れまで、一通りの全体像を理解したい」場合に、最適な情報源です。

「吸入指導するために、各種デバイスについて比較しながら動画で見たい」「オンタイムに最新の情報を得たい」そんなときは、やはりインターネットが有利です。まずは、こちらのサイトがおすすめです。

【●】 [独立行政法人 環境再生保全機構](#) <https://www.erca.go.jp/>

各種デバイスの吸入手技について、動画で紹介しています。動画の内容は秀逸で、ポイントが抑えられていてわかりやすいのみならず、スパーサーなども含めて豊富な動画がラインナップされています。よくできているサイトなのですが、欠点として、目的とする事項に辿り着くまでに非常に大変な思いをさせられます。サイトに到着しましたら、「[大気環境・ぜん息などの情報館](#)> [ぜん息などの情報館](#)> [ぜん息基礎知識](#)> [成人ぜん息](#)> [正しい吸入方法を身につけよう](#)> [吸入器の特徴と注意点](#)」ポチポチし続けなければ動画にたどり着けません。見せる気があるのか!! (笑)

サイトに辿り着いてからの使い勝手も考えますと、日常使いにはこちらの方が良いです。

【●】 [吸入レッスン](http://www.kyunyu.com/Public/menu) <http://www.kyunyu.com/Public/menu>

日本大学医学部 呼吸器内科 伊藤玲子先生監修

サイトの作りがシンプルで、非常に使い勝手が良いです。患者さんにサイトの紹介をする場合にも、こちらの方が説明しやすいです。

「本」を使って網羅的・全体的に理解し、「サイト」で実際の動きを動画で見てよく理解できましたら、その後は実際の指導場面で使用する便利グッズが欲しくなるはずです。「指導法を短時間でぱっと思いつくのに便利」「患者さんを目の前にして指導する際、患者さんと一緒に見ながら利用できるチェックシート」など、欲しくなりませんか？是非、当会：北埼玉吸入療法連携のサイトとグッズをご利用ください！

【●】 [北埼玉吸入療法連携会](http://kumagaya-ph.or.jp/renkei/main.html) <http://kumagaya-ph.or.jp/renkei/main.html>

吸入指導に必要と思われる一連のグッズをそろえています。各種デバイスの吸入指導チェックシート、指導報告書など。「医療知識や技術に営利を持ち込まない」を信念としておりますので、ご自由にご活用いただけます。（作成者としては反響を知りたく、ご使用の際には御一報いただけますと嬉しいです）しかも、いずれも独自に改変できるよう、デジタルデータで公開しています。

以上、「薬剤師と実地医家のための吸入療法指導に役立つ本とサイト」を、独断と偏見でまとめてみました。これからも、よりよい吸入手技指導を、皆様と共に広げていければと願っています。

（文 埼玉県立循環器・呼吸器病センター 呼吸器内科 高久洋太郎）